

第13回「治療的乗馬」研究集会2018  
大会テーマ:調和のある活動の構成  
～Harmonious Composition of Activities～

主催:特定非営利活動法人 日本治療的乗馬協会

共催:一般社団法人日本障害者乗馬協会、公益財団法人ハーモニセンター、特定非営利活動法人 RDA Japan

後援(予定):公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会、公益社団法人日本馬事協会、特定非営利活動法人動物介在教育・療法学会、日本獣医生命科学大学、一般社団法人理学療法科学学会、東京農業大学、帝京科学大学、公益財団法人運動器の10年・日本協会、一般社団法人日本作業療法士協会

趣旨:私たちの活動は、様々な要因や側面を考慮しつつそれらを組み合わせ、調和のとれた全体を構成することが求められます。それは、利用者、指導者、馬、ボランティア、家族、といった人々の存在、日常生活と活動、活動のねらいや内容と意欲、活動時間と疲労、活動の充実と予算との調和、など様々な要因や側面が考えられます。

今回は、記念講演、発表、実行委員会企画を通じて、調和のとれた活動の構成の観点から実践のあり方について2日間を通じて皆様と一緒に考えたいと思います。

会期:2018年2月24日(土)・25日(日)

場所:国立オリンピック記念青少年総合センター

〒151-0052 東京都渋谷区神園町3-1(小田急線「参宮橋」駅下車徒歩約7分)

日程(予定):

2018年2月24日(土)

12:30～13:00 受付

13:00～13:30 開会式

13:30～15:00 学生・大学院生等による発表(次世代育成プログラム)

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 一般演題:実践・研究報告①

16:45～17:15 記念講演:「リハビリテーションからアスリートへの道程」

飛松好子氏(国立障害者リハビリテーションセンター総長)

18:00～ 情報交換会

2018年2月25日(日)

9:00～10:00 一般演題:実践・研究報告②

10:00～10:15 休憩

10:15～11:45 実行委員会企画パネルディスカッション(予定):

「精神機能の測定と評価 ～活動が及ぼす心理的効果に関する「エビデンス」を考える～」

11:45～13:00 昼食

13:00～15:00 一般演題:実践・研究報告③

15:00～15:15 休憩

15:15～16:20 実行委員会提案および総括協議

16:20～16:30 閉会式

研究集会参加費:2日間 会員5,000円/一般7,000円/学生3,000円

(14,15日のどちらか)1日間 会員3,000円/一般4,000円/学生2,000円

情報交換会参加費:3,500円